

【テレビ会議】 子どもたちの写し方

平成28年4月28日 佐見中 笠原 発

各校長 様

担当者 様

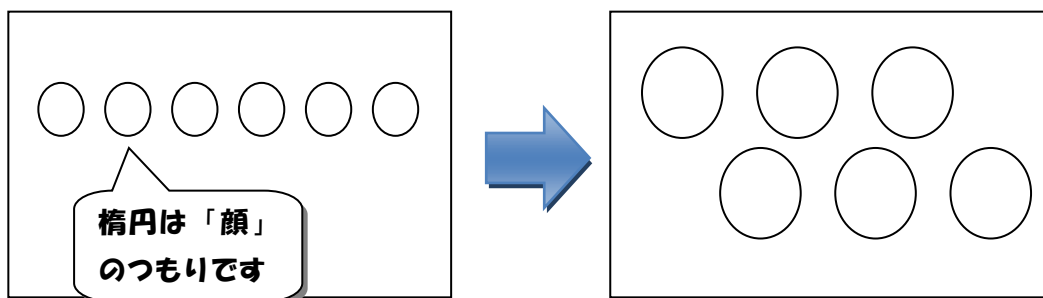
小中学校ともに、テレビ会議システムの活用を図っていただき感謝申し上げます。

さて、体験された方は分かると思いますが、子どもたちを写す場合、相手校の子どもたちの様子が分かりにくい場合があります、これが、アンケートの「映像が見にくい」につながっているように感じます。子どもたちの配置を工夫すると、相手校に伝わりやすくすることができます。

1 2段、3段にしてみる

テレビ番組で、例えば**6人グループの歌手に座らせてインタビューをしているところ**を見ても、**横一列に並んでいるところはあまりみかけません**。一人一人の顔が小さく映るからです。

テレビ会議システムもこれと同じです。時には、2段にすれば、一人一人の顔が大きくなり、誰が発言しているか、分かりやすくなります。



横一列に並ぶと顔が小さくなる。
⇒誰が話しているか分かりにくい

3人ずつ前後にずれる。前列の間から顔が出るように椅子に座る。もしくは、後列が立つなど工夫する。

2 YVC-1000の注意事項

全校に導入されている、スピーカー&マイクは優秀ですが、以下の2点の注意が必要です。

①先に電源を入れておくことよ。

本校ではシールで貼ってあり、誰もが分かる工夫をしています。

②マイクとスピーカーはある程度、離すこと。

